



2011～2012年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 山城康司 幹事 / 滝下 勲 会報委員長 / 土井昌司
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：心と身体を健康に

本年度第28回 通算1236回 平成24年1月24日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	1/10 修正出席率
		56名	37名	74%	94.2%

ゲスト：地区職業奉仕副委員長 村井總一郎さん ビジター：(なし)

会長あいさつ

山城康司会長



こんにちは。大相撲の初場所が終わり、把瑠都が優勝しました。もう少し日本人力士の活躍をして欲しいです。今日は孔子の言葉を紹介しま

す。子曰わく「道に志し、徳に拠り、仁に依り、芸に遊ぶ」理想を持つ。決まりを守る。思いやりの心を忘れない。音楽やスポーツ、何でも興味を持ってやってみる。このようなことを心がけて、毎日を過ごしたら、きっと自分の目指す理想の人に近づけるにちがいありません。私たちもこのように生きれたらと良いと思います。

させていただきます。地区の職業奉仕委員長会議に出席させて頂いた時に、村井さんのお話を聞きました。大変分かりやすいお話で、是非、クラブでも卓話をお願いしたいと思って、お願いして本日卓話となりました。大変お忙しい方で、ご多忙のところ、何とか調整下さってお越し頂きました。諸先輩の皆さんには、今更と思うかもしれませんが、私も深く理解できましたので、我々若い世代に更にご教授ご指導頂ければと思います。ご静聴よろしくお祈りします。

卓話「ロータリーの職業奉仕について」

村井總一郎地区職業副委員長



こんにちは。卓話を聞いて頂き、皆さんと一緒に職業奉仕について考えたいと思います。小田委員長さんより、職業倫理の職業奉仕の在り方についての話を依頼されました。まずは、職業奉仕はどんなところなのかについて話を進めさせていただきます。

職業奉仕はロータリーの金看板とされていますが、職業奉仕は分かりにくいと言う方が多いのが事実です。社会奉仕は地域社会に、新世代奉仕は新世代にと奉仕する目的や対象がはっきりしていますが、職業奉仕は職業に奉仕することではないので、言葉として分かりにくくなります。そして職業は自分のためにお金を稼ぐ心で、奉仕活動とは相手のため世のため何かする心ですから、そのエネルギー

幹事報告

滝下 勲幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回例会のお知らせ
2月5日東三河分区 IM について

委員会報告

雑誌委員会(小野委員長)
ロータリーの友 1月号の紹介

職業奉仕担当例会

委員長あいさつ

小田伊佐浩委員長

こんにちは。本日は地区職業奉仕副委員長の村井さんをお迎えして例会を担当



一の向きが違ってきます。この二つの心は同じであるとしたのが職業奉仕なのです。つまり、自分の職業を通じて他者に奉仕することと言われています。このことは標準定款第4条「綱領」に表れています。綱領として職業奉仕をうたっている団体はロータリークラブの外には有りません。

職業奉仕の分かりやすい例として、木の幹に職業奉仕をおいてみましょう。根となるところはクラブ奉仕です。枝や葉の先に花や果実が付きます、これが社会奉仕や国際奉仕です。ロータリー活動で見える部分が葉や花や果実です。社会奉仕とはこれらの果実を切って相手に与える事ですから、受益者は他人で見返りは有りません。職業奉仕の受益者はあくまでも自分です。職業奉仕をすることでその幹が太って行き、多くの果実をつけるのです。そしてこの幹を太らせるために、企業の繁栄が望まれます。そしてそこには高潔性、倫理が求められ、人の暮らしや地域の役に立つことが望まれます。

職業奉仕はアーサー・フレデリック・シェルドンによって経営学をもとに提唱されました。シェルドンは荒廃した社会での商取引のなかで、継続し繁栄する企業におけるサービスに注目し、サービスの良さが顧客を満足させ、リピーターとなってくれると考えました。そして『最もよく奉仕するもの、最も多く報われる』という、最良奉仕最多果報のモットーを提唱したのです。サービスの良い会社、従業員やそこに従事する人の態度の良さ、誇大広告、紛らわしい説明などの悪さは、職業奉仕に反しています。買い手としての相手の立場に立って、奉仕することが、職業を通して奉仕することと解釈できるのです。

さらにハーバート・テラーは潰れかかった会社を立て直すために『四つのテスト』を作成しました、これは職業倫理として捉えられていますが、もともとの意味はシェルドンの言うサービスと同じ内容です。職業奉仕における倫理性は、とても重要な事ですが職業奉仕をしっかり行う事が、職業倫理の向上に繋がって行くのです。

最後に、先程申しました木の根にあたるクラブ奉仕ですが、職業奉仕で一番大切なのは例会出席です。例会に出てお互いの職業について語り倫理観を高める最良の場です。その為に1業種1社の原則が有るのです。そしてお互いがよりよく話し合えるように親睦活動

が重要になるのです。例会へ出席し、クラブ奉仕の根をしっかりと張って、職業奉仕の幹を支えて行くと言う事です。アメリカのレイクプラシッドクラブには「入りて学び、出でて奉仕せよ」と書いてあります。また、皆さんはご自身の業種の代表者です、ご自身が得た職業奉仕の考えを、同業者間で広めて頂く事が出来れば、ロータリアンとして素晴らしい事と思います。ご清聴有難うございました。



四つのテスト

(THE FOUR-WAY TEST)
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ニコニコボックス

村井總一郎様	職業奉仕の卓話をします
小田伊佐浩会員	例会を担当します
河本圭史会員	会社の代表取締役役に就任
来山健一会員	誕生日を祝って頂き
大島嗣雄会員	〃
内藤泰通会員	結婚記念日を祝って頂き
滝下 勲会員	入会記念日を祝って頂き
杉浦節子会員	〃
岩瀬靖宏会員	〃
笠原盛泰会員	所用にて途中退席します

クラブ目標：会員増強純増 2名
クラブ目標：R財団寄付額 \$100/人
現在の状況

会員増強・・・・・・・・・・純増1名
R財団寄付額・・・・・・・・\$81/人

会報担当者：土井昌司会員、来山健一会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。